

令和6年度 学校関係者評価委員会 議事録 (1回目)

実施日：令和6年6月18日(火) 10:00~12:00

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティ専門学校 6階 C 教室

出席者：委員 池山英一 (アリアーレビューティ専門学校 校長)
熊谷美咲 (平成31年度卒業生)
中川信子 (名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 校長)
田口 豊 (愛知県理容生活衛生同業組合 副理事長)
梅崎 美和 (㈱セイファート 東海ブランチ シニアマネージャー)
順不同

欠席者 川野公稔 (指吸会計センター(株) 名古屋支店 支店長)
兒玉恵一 (第一学院高等学校 教諭)

オブザーバー

森山郁子 (アリアーレビューティ専門学校 事務主任)
山口 孝 (アリアーレビューティ専門学校 広報主任)
高橋秀典 (アリアーレビューティ専門学校 美容科チーフ)

委員会次第 (概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
- (3) 理容・美容業界に関するデータ紹介
- (4) 令和5年度自己評価の報告
- (5) 令和5年度学校関係者評価委員による評価まとめ
- (6) その他意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見やご指導を頂いた。
(詳細は後記のとおり)

(9) 閉会

終わりに、校長から令和6年度は第2回目を令和6年11月~12月に行う予定である旨の報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

次第に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を含め、次のような貴重なご意見を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○田口 豊 委員

毎年理容組合員が 120~130 件減っており、現在県内約 1850 店ぐらいである。主な要因は経営者の高齢化や後継者不足が多く、いわゆる世代交代が課題となっている。特に人口の減少が著しい郡部ではその傾向が顕著にみられる。自身 75 歳を過ぎても現役で経営を続けており、息の長い魅力ある業種だと思っている。組合は教育部を中心とした技術の勉強がしくみとしてしっかりしている。組合外の方は技術や経営にしっかり入っていないのではないかとも思う。昨日、東海北陸理容競技大会が富山県で行われたが、選手の少なさに危機感を感じる。

(学校側)：今回も前回に続き、専門学校のアビリティ校の愛知県内分野別昼間課程の在籍者数をお配りしましたが、理容に関しての裾野の広がりには難しく、よって理容に関する広報は理容学校を探している方にダイレクトで届く方法を、美容についてはまだまだ伸びしろが期待できるので学校の認知度のアップを引き続き図ろうと考えます。競技会も広報活動の一環として期待できるので、もっとお祭り感覚でできないものではないでしょうか。日曜日は営業で忙しい等言われますが、平日ではダメだと思います。以前は全国大会をスポーツの日や敬老の日に行っていました。その方がよいと思います。産学連携事業についても理容は県内 2 店舗のみ。組合員で学校に求人を出しているところにきちんとこの制度が伝わっているのか、組合でも確認をお願いしたいです。

○中川信子 委員

学びのなかで、投資信託の授業を外部依頼されたとの事ですが、何かきっかけがあったのでしょうか？最近は大卒を出てから専門学校に進んだ方が給与がいいからという進学希望者の入学があります。私たちの学校法人には系列の大学等がありますが、当校卒業生が大学等に進学する者はいない。(大学→専門はあるが、専門→大学はいない) 名古屋産業大学では、留学生の入学が多くなってきている。

(学校側)：専門学校生が卒業、就職後に他分野の技能や知識を習得するために大学編入を促進、専門学校の履修制度を単位制に移行する改正学校教育法(2026年4月)が報道されました。理美容学校は原則単位制ですが、私たちの学校も卒業後、進学する方はほとんどいません。他の理美容学校では短大併修を実施している学校もありますが、どれほど利用されているのでしょうか。投資信託の授業のお話ですが、金融・信販会社さまに年 1 回特別授業をしていただいております。今までは契約関係や消費者教育が多かったのですが、昨今の投資ブーム、中でも新型

NISA が生徒間でも話題になっており、こちらの方から内容をお願いしました。教科書には個人型確定拠出年金（iDeCo イデコ）等も載っており、金融商品に広がりや理美容の学習にも影響しています。

○熊谷美咲 委員

今年4月の新規採用25名中5名が国家試験不合格だったのですが、今回の試験は難しかったのですか？就職希望者の動きは年々早まっており、25名採用しましたが募集はもっとたくさんありました。

(学校側)：全国平均からして、国家試験合否の動きはそれほど大きな変化はありませんが、筆記が5科目から7科目になり、難しくなったのは否めないと思います。出願から道具の準備等学校担当者にまかせきりにするのではなく、本人がきちんと要項を読み・理解し、主体的に国家試験に取り組むことができるよう、指導しています。

○梅崎美和 委員

弊社4月22日の吹上ホールでの就職イベントは、1200名の来場者がありました。学生アンケート等を通じて印象に残ったサロンはエステ・マツエク・ヘアメイクサロンが上位に。また美容師としてではなく、アルバイトとして就職したいとの要望もありました。学校側からの報告にもありましたSNSの継続的な発信についてですが、情報をSNSから取得する時代でもあります。続けるには、発信者のモチベーションやできなかった時のフォロー体制も大事かと思います。

(学校側)：就職への取り組みが早くなっているのは実感としてあり、他社さんではありませんが、5月の美容文化社さんのガイダンスも美容科全員参加させました。SNSはフェイスブックとインスタに関しましては、投稿に対し広告を打ち、認知度アップにつながるよう、工夫改善しています。SNSを発信する目的は認知度アップを含め学校HPへのアクセスにつなげる事がとても大きいです。HPの解析もしっかりしてまいります。

以上
記録：山口